

第5回定例会の報道です

本年度第5回の市数研定例会が、11月8日に京陵中学校図書室で行われました。

1 オープニング

市数研会長の福井校長先生（京陵）のあいさつ

「指導要領の改訂がありますが、私たちは数千年の歴史のものを教えているのだから、トピックに飛びつかないようにしたいものです。各学年の時数は、4 - 3 - 4と予想していますが、そうなれば高校から内容が下りてくるのではないかと考えています。今日も資料がたくさんそろいました。お世話になります。」



2. おもしろパズルの紹介



福井校長先生から、おもしろいパズルを紹介していただきました。

正方形が8個つながった紙を折り曲げ、はさみを1回だけ使って、図1のように切り離します。それを並べ替えて、図2のような正方形をつくるパズルです。

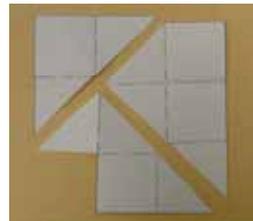


図1

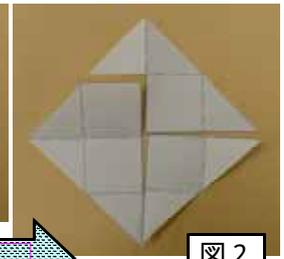


図2

3. 教科書以外のおもしろ教材の紹介

野田先生（西原中）から、教科書以外のおもしろ教材の紹介がありました。右の写真は、不動点について説明している場面です。正方形を2枚重ねて、一方を動かすと、ランダムドット（ランダムに打った点）が円形に見えてきます。本当に不思議だと思いました。そして、その中心を角の二等分線等を利用して求めることができます。



そこが不動点になります。その他、「石の入れ替え」「詰め込み問題」・・・の紹介もありました。

4. 指導法の改善の取り組みについて

松村先生（西原中）から、指導法の改善の取り組みについての紹介がありました。熊本市教育センターと連携して取り組んだ授業づくりについての具体的な説明で、「相互教授」「オープンエアー」等の話がありました。

例えば、問題の答え合わせをする場面で、「早く終わった生徒2人が答え合わせをし、一致していればそのまま次へ進む。もし、違っていれば、次に問題を解き終える生徒2人と組んで、4人で答え合わせをする。そして、4人が納得したら次へ進む。」というような解答する場面での指導法の工夫等が紹介されました。とても具体的な説明でわかりやすかったです。





5. 連絡

次回の定例会は、1月17日(木)です。青山先生(熊本大学)の講話が予定されています。

市数研忘年会が、12月6日(木)に行われます。参加申し込みは、11月末までに事務局の出崎までお願いします。

今年度の計算テストが完成しました。今回は、各学年単元別に問題を作っていますので、ご利用ください。また、テスト実施後には、結果を集計までお願いします。

以上、11月定例会の報道でした。

定例会への多数の先生方のご参加をお願いします！！
皆さんと共に歩む市数研です。
各学校から1名、是非お願いします！
数学主任の先生、ぜひ呼び掛けてください

(文責：桜木中学校 榎木敏之)